



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。
SDGs 未来都市 神奈川県

災害時も 停電のない暮らし！ 今こそ太陽光。



もし、停電が起きたとしても... 太陽光発電で電気がある暮らし！

太陽光発電があれば昼間の電気が確保でき、テレビでの情報収集やスマートフォンの充電が可能。
さらに蓄電池があれば夜間も電気が確保でき、照明や冷蔵庫を引き続き使用することが可能。



神奈川県

環境農政局脱炭素戦略本部室

Tel.045-210-4115

太陽光発電について詳しくはコチラ →

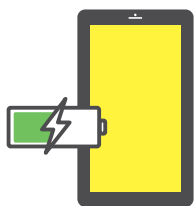


2018年10月

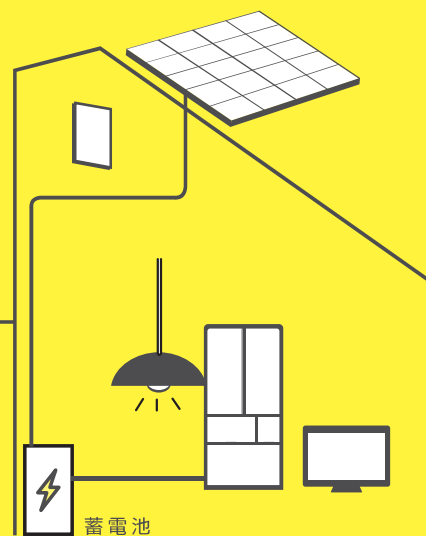
台風24号の影響で、

神奈川県内でも

約18万戸が停電しました。



近年、全国各地で台風などによる大規模な停電が発生しています。災害時の対応について考えている方も多いのではないのでしょうか。停電時に私たちを助けてくれる強い味方、それが「太陽光発電」です。



AFFORDABLE AND
CLEAN ENERGY!



もし、停電が起きたとしても...

太陽光発電があれば

→ 昼間の電気を確保

- スマートフォンが充電できる!
- テレビで情報収集ができる!



さらに、蓄電池があれば

→ 夜間でも電気を確保

- 照明がついて安心できる!
- 冷蔵庫で食品を保存できる!



今こそ、太陽光発電を導入して、 災害時も停電のない暮らしを実現しましょう。

(停電時の使い方は、取扱説明書をご確認ください)



かながわソーラーバンクシステム [太陽光発電の設置をお考えの方へ!](#)

県では、県民や県内事業者の方々から太陽光発電をリーズナブルな価格で安心して設置できるプランを紹介しており、その中には初期費用0円で設置可能なプランもあります。

かながわソーラーバンクシステム



かながわスマートエネルギー計画

県は「かながわスマートエネルギー計画」に基づき、エネルギー自立型の住宅やビル、街の実現を目指し、エネルギーの地産地消を進めています。

かながわスマートエネルギー計画



神奈川県は、SDGs未来都市

私たち一人ひとりの行動が、未来につながる!

国は、全国でSDGsの達成に向け、優れた取組を行う自治体を「SDGs未来都市」として選定しています。現在、神奈川県では、本県に加え、横浜市、川崎市、相模原市、鎌倉市、小田原市、松田町の計7自治体が選定されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標 (SDGs エス・ディー・ジーズ) とは、2015年9月に国連サミットで採択された持続可能な世界を実現するための開発目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。

お問い合わせ

神奈川県 環境農政局脱炭素戦略本部
Tel.045-210-4115